

澄み切った歌声響く 第20回胆振西部交流コンサート

11月10日第20回胆振西部交流コンサートが、洞爺総合センターで開かれ、澄んだ歌声が来場者の心をなごませました。出場したのは、洞爺フラワービーンズ、伊達コールエコー、大滝アルベジオ、壮瞥混声合唱団、豊浦コールウエンスの5サークルと今回特別出演の虻田福音キリスト教会へブン。コンサートは、「洞爺湖畔の夕月に」の全員合唱でオープニング。各サークルは、持ち歌の他クリスマスステーマにした曲を1曲披露しました。最後に全員で松田聖子の瑠璃

色の地球を合唱し、20回目の節目となったコンサートを終了しました。



オープニングでの全員合唱

ななかまどの夕べ開催 益金町などに寄付

10月26日、町内のボランティアグループ「ななかまどの会」(坂井千枝会長)が、昨年引き続き「第2回ななかまどの夕べ&秋の収穫祭バザー」を洞爺湖文化センターで開き、約120人が参加して夜の一時を楽しみ過ごしました。ななかまどの夕べでは、恒例のダンスが繰り広げられ、ステップも軽やかに会場に社交ダンスの輪が広がりました。同グループは、ダンス大会に先立ち、当日の益金から、町ボランティア振興基金と町ななか

まど文庫にそれぞれ寄付を行い、坂井会長が木村教育長らに手渡しました。



益金を寄付する坂井会長

火山科学館、来場5万人突破 苫小牧市の内藤さん一家が5万人目

今年5月にオープンした洞爺湖ビジターセンター・火山科学館で、11月12日火山科学館の入場者が5万人を突破しました。



5万人目となった内藤宏志さん一家

5万人目となったのは、苫小牧市から家族7人で来ていた内藤宏志さん一家。今回洞爺湖温泉へは、1泊2日の旅行で訪れていて、年に1、2回は来ている洞爺湖温泉ファン。内藤さんは、本当にびっくりしました。まさか5万人目とは。映画毛子どもたちが興味を持って見ていた」と節目となったことに驚きを隠せない様子。同館からは、内藤さん一家に陶芸作品やはるさめなどの地元特産品が記念に渡され、笑顔があふれていました。

一流シェフと地元小学生 お菓子作りで交流



一流シェフといっしょにお菓子作りに挑戦する児童たち

11月10日、ウインザーホテル洞爺で、同ホテル内にある

三ツ星レストラン「ミシェル・ブラス」のオーナーの息子で後継者のセバスチャン・ブラス氏を招き、地元児童らとの交流会が開かれました。地元小学生16人が参加し、チーズや香草などを試食して、甘い、辛い、しょっぱい、すっぱいなどの味覚について学習しました。その後チョコチップクッキー、型抜きクッキー、マシユマロのお菓子作りに挑戦。最後にエプロン、帽子、集合写真、クッキーをお土産にもらい、参加した児童らは大喜びでした。

まごのたまご